

SAJ 令和 3 競第 180 号
令和 2 年 10 月 22 日

関 係 各 位

公益財団法人全日本スキー連盟
競技本部長 皆川 賢太郎



フッ素化ワックスの使用禁止の検査実施の延期について(通知)

日頃から、本連盟の諸行事に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、2020年10月9日に開催された国際スキー連盟(FIS)理事会において、別紙のとおりFIS 競技会におけるフッ素化ワックスの使用禁止に伴う検査の実施を延期することになりました。

また、本連盟としても FIS の決定を受け、2020/2021 シーズンからの検査実施は行わず、2021/2022 シーズンから実施することといたします。

ただし、スキー、スノーボードは自然環境の中で行うスポーツであり環境への配慮と、多くのスノースポーツ愛好者やアスリートの健康を考えてのルールであります。

SAJ としても、この FIS のルールに賛同し、更に来シーズンに向けた FIS の動向と情報を収集しながら、検査は実施しないものの、是非とも自然環境や人体への悪影響をもたらすフッ素化ワックスの使用を今シーズンから改めて頂きますようお願い申し上げます。

参考資料

- FIS メディアリリース (原文)
- FIS メディアリリース (和訳)